

みずほCustomer Desk Report 2024/03/21 号 (As of 2024/03/19)

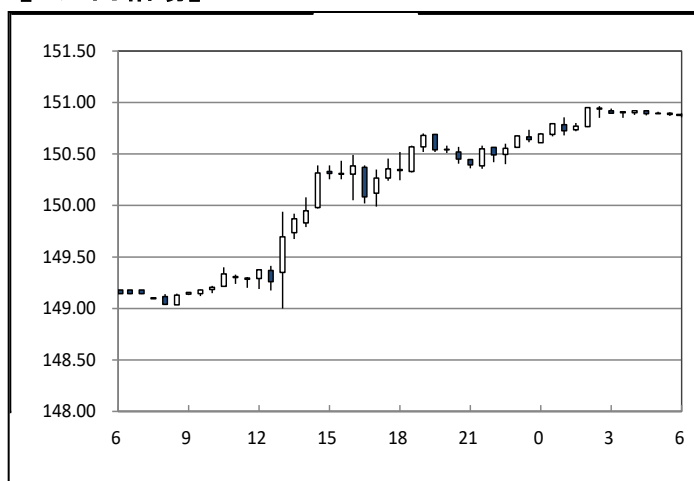
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	149.28 AUD/USD
TKY 9:00AM	149.15	1.0873	162.20	1.2727	0.6558
SYD-NY High	150.96	1.0876	163.99	1.2733	0.6563
SYD-NY Low	149.00	1.0835	162.04	1.2668	0.6504
NY 5:00 PM	150.88	1.0867	163.94	1.2721	0.6532

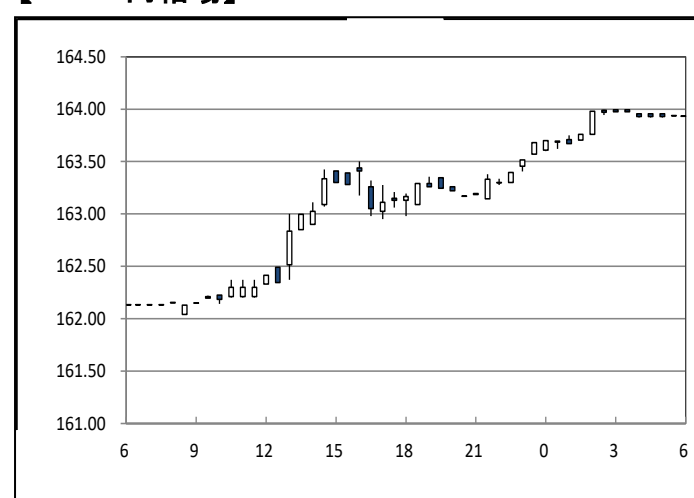
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39110.76	320.33	日本2年債	0.1700%	▲0.0100%
NASDAQ	16166.79	63.34	日本10年債	0.7300%	▲0.0200%
S&P	5178.51	29.09	米国2年債	4.6863%	▲0.0488%
日経平均	40003.60	263.16	米国5年債	4.2982%	▲0.0497%
TOPIX	2750.97	28.98	米国10年債	4.2915%	▲0.0357%
シカゴ日経先物	39885.00	405.00	独10年債	2.4495%	▲0.0065%
ロンドンFT	7738.30	15.75	英10年債	4.0575%	▲0.0290%
DAX	17987.49	54.81	豪10年債	4.1470%	0.0090%
ハンセン指数	16529.48	▲ 207.64	USDJPY 1M Vol	7.18%	▲0.36%
上海総合	3062.76	▲ 22.17	USDJPY 3M Vol	7.74%	▲0.32%
NY金	2159.70	▲ 4.60	USDJPY 6M Vol	7.93%	▲0.18%
WTI	82.73	0.57	USDJPY 1M 25RR	▲0.70%	Yen Call Over
CRB指数	286.86	▲ 0.38	EURJPY 3M Vol	7.11%	▲0.43%
ドルインデックス	103.59	0.16	EURJPY 6M Vol	7.55%	▲0.22%

東京	149.15レベルで東京市場オープンを迎えたドル/円は小確りの展開。正午を過ぎにマイナス金利・YCCの撤廃が日銀より公表されると直後にこの日の安値となる149.00を瞬間的につける。ただ、2名の反対があったことや長期国債の買い入れ継続など、「緩やかな環境が継続」という部分を市場参加者は見に行く展開に円売りに転じる。総裁会見がハト派になると見込んだ向きもあるが、150.43まで上値を伸ばし、150.31レベルで欧州市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.31レベルでオープン。立ち上がりこそ円買いが見られ149.99まで売られる場面もあったが、その後はアジア時間の流れを引き継ぎ欧州時間も円売りで反応。一時150.70円まで上昇し150.39レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台前半でスタート。東京時間では、日銀金融政策決定会合の結果が発表され、マイナス金利解除や長短金利操作の撤廃等が決定された。続いて行われた植田日銀総裁の記者会見では、今後の利上げ見通しを巡り、「現在手元にある見通しを前提にすると、急激な上昇というのは避けられるとみている」との認識を示した事や、国債の買い入れオペは継続される事が確認される等、当面は金融緩和環境が継続される内容となった。この結果を背景に円売りが優勢となり、底堅い推移が続き、150.39レベルでNYオープン。朝方に発表された米2月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を上回るも、ドル円は反応薄。その後は海外時間の流れを引き継ぎ、円が一段と売られた事から150.90手前まで上伸。午後は150.96まで上値を伸ばす場面も見られ、高値圏での推移が続く。その後は明日に発表されるFOMCの結果待ち姿勢が広がり、150.90付近を中心とした値動きが続き、150.88レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台後半でスタート。独金利の低下に連れ安となり、1.0835まで下落。その後に発表された独3月ZEW景気期待指数が予想を上回った事を受け買い戻しが入り1.0851レベルでNYオープン。午前中は米金利が低下幅を拡大する動きを背景に、1.0860付近まで戻す。午後米金利が低水準で推移する展開を横目に、ユーロ高の流れが続き、1.0867レベルでクロス。

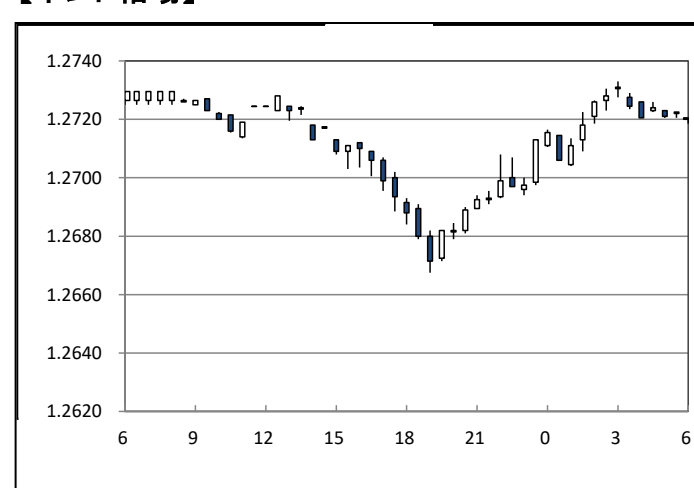
【ドル円相場】



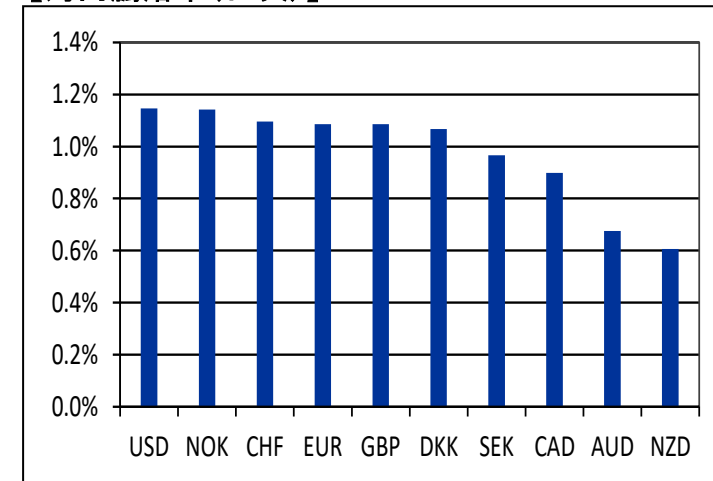
【ユーロ円相場】



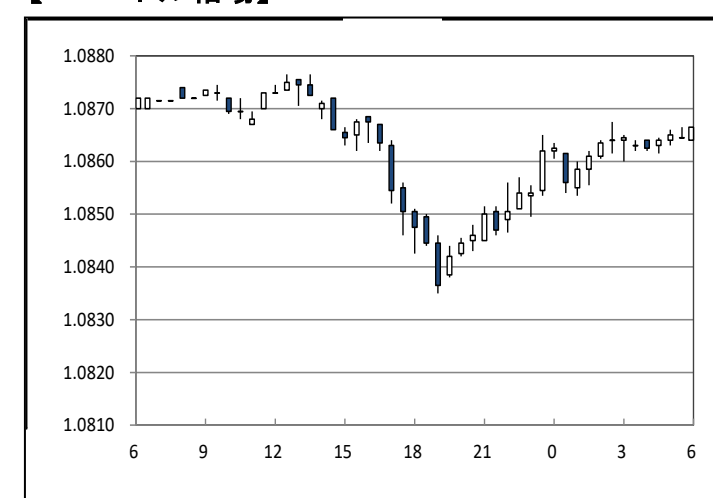
【ポンド相場】



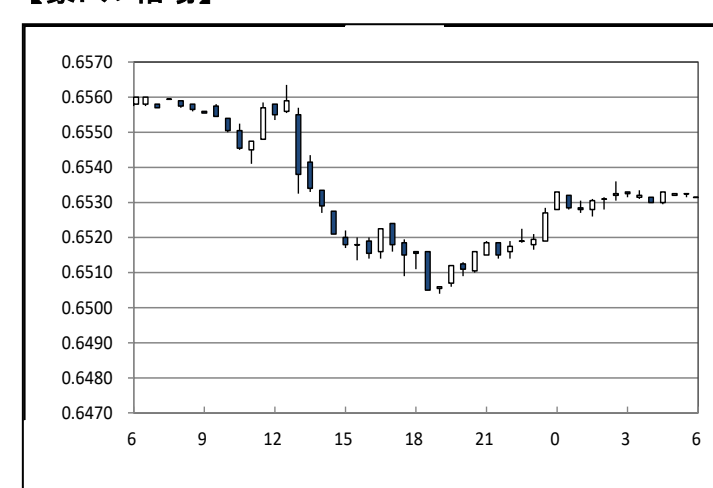
【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。